

平成24年度 地域密着型金融推進計画

平成24年7月



■中期経営計画

目指すべき金融機関像

地域のベストパートナー“けんしん”を目指して

基本方針と重点施策

(1)適正な収益力の継続的確保

- ① 健全な貸出金の増強
- ② 取引基盤の見直しと再構築
- ③ 収益基盤・収益管理態勢の強化
- ④ 業務の効率化
- ⑤ 標準化による生産性向上 等

(2)CSR(企業の社会的責任)の推進

- ① 顧客満足度(CS)の向上
- ② コンプライアンス態勢の強化
- ③ リスク管理態勢の強化
- ④ 顧客保護等管理態勢の強化
- ⑤ 利益相反管理態勢の強化
- ⑥ 金融円滑化管理態勢の強化
- ⑦ 環境問題への取組み
- ⑧ 地域及び社会貢献への取組み
- ⑨ 地域密着金融への取組み 等

(3)活力ある職場風土の醸成

- ① 新人事制度の定着
- ② 人材育成の計画的実施
- ③ 適正な人材確保と人員配置
- ④ 職員の意識改革による組織力強化
- ⑤ 本部機能強化と福利厚生の実施 等

1.平成24年度 地域密着型金融推進計画の基本方針

当組合は、地域密着型金融の推進を恒久的な取組みとして捉え、平成24年度は、第三次中期経営計画(平成22年4月～平成25年3月)を実践するために、年度事業方針として「CSR向上の年」を掲げ、金融円滑化法に対する出口戦略を見据えた既存先の支援、地域及び社会貢献、環境問題への取組みなどを実践していきます。

2. 具体的取組み計画

項 目	具体的取組策	数値目標・実施時期等
ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化		
(1)事業再生支援	・中小企業再生支援協議会等の外部機関との連携 ・コンサルタント機能、態勢の強化やビジネスマッチング等で自らの情報機能やネットワーク(商工会議所等)を活用した支援	・2 先 ・2 先
(2)創業・新事業支援	・「しんくみ創業塾」による、営業区域内の商工会議所との連携強化 ・愛知県信用保証協会を利用した保証付貸出の活用 ・創業・新規事業先の発掘による積極的な融資	・5 先 ・3 先 ・3 先
(3)経営改善支援	・出口戦略を見据えた、既存支援先の分類・分析を行い、営業店サポートPT による洗い替え、および本年度支援先へのコンサルティング機能を発揮 ・経営コンサルタントとの連携強化 (TKCによる経営改善計画の作成支援) ・信用保証協会の保証先中小企業に対する「経営診断」制度の積極的な活用	・平成 24 年度 支援対象先予定 194 先 ・5 先 ・5 先
(4)事業継承支援	・経営コンサルタント、税理士等との連携による質の高い事業継承サービスの提供	・平成 24 年 11 月を目途に外部機関による研修を開催予定。

項 目	具体的取組策	数値目標・実施時期等
事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底		
(1) 不動産担保・保証に過度に依存しない融資の推進	・事業価値を見極める融資を行なうための目利き能力向上に向けた研修会等への積極的な参加 ・担保・保証人に過度に依存しない融資対象先の財務内容に基づく融資の推進	・2名参加予定 ・年間
(2) 中小企業に適した資金供給手法の徹底	・愛知県信用保証協会の保証付貸出の積極的な取組	・純増5億円
地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献		
地域活性化と顧客満足度の向上に資するサービスの提供	・あやめ会の機能を活用し、若手経営者を中心に勉強会を開催（TKC 全国会の活用等）	・年2回開催予定
その他当組合に求められる事項		
目利き能力の向上	・内部研修 ・自主勉強会（土曜研修） ・外部研修	・24年度下期 融資トレーニー、自己査定勉強会、自己査定研修 ・24年度 TKC中小企業向け経営相談、TKC中堅職員向け経営指導、融資渉外講座、企業再生支援研修、経営改善計画策定実務講座、信用保証協会付融資短期集中講座、目利き能力養成・創業支援講座、財務研修、目利き能力養成講座
顧客満足度の向上と収益基盤の強化	・平日年金相談会、平日法律相談会、休日年金・個人ローン相談会の開催	・平日年金相談会を28回開催予定 ・平日法律相談会を12回開催予定 ・休日年金・個人ローン相談会を11回開催予定
地域貢献・社会貢献活動の取組み	・地元碧南市が主導する清掃活動「クリンピー」への全役職員の参加 ・愛・道路パートナーシップへの参加（店周道路清掃活動）	・平成24年5月及び同年11月に実施予定 ・平成24年4月から平成25年3月まで実施予定